

特別なニーズのある子どものための

実践女子大学
生活文化学科
生活心理専攻主催

コミュニケーション支援の理論と実践 ー共に生きる社会を創るためのワークショップー

日時

2017年9月2日(土) 10時~15時

会場

実践女子大学 日野キャンパス
1号館2階122教室・3F プレールーム

申込期限

2017年8月25日(金) 17時

参加費

無料

定員

先着20名

後援

日野市
日野市教育委員会
協賛:アサヒグループホールディングス(株)



概要

近年、保育や学校で発達障害の子どもたちが増加しています。発達障害などの特別なニーズのある子ども達は、人とかかわってコミュニケーションを持ちたい気持ちがあっても、うまくかかわる仕方が分からなくて、本人もまた家族や保育者・教員も悩んでいます。

今回の公開講座では、まず子どもや人間のコミュニケーションの仕組み、支援方法の基礎を学びます。また保育や学校での支援のポイントを学びます。

午後は、おやつの中で、大人と一緒に「カルピス」を作る、人に作ってあげるという場面で、子どものコミュニケーションのちからをアセスメントし、大人がどのように関わったら良いかを、ロールプレイのワークショップで学びます。

障害者差別解消法の「合理的配慮」の方法を学び、共に生きる社会を創る仕方を一緒に考えましょう。

★スケジュール

9:30~ : 受付開始(1号館2階122教室)

10:00~11:00 : コミュニケーション支援のための基礎知識とスキル: 実践女子大学生活文化学科 教授 長崎 勤

11:15~12:15 : クラスの中でのコミュニケーション支援のポイントー幼稚園・保育園・学校の巡回指導から
山梨大学人間教育学部 准教授 吉井勘人

<ワークショップ>(1号館3階プレールーム)

13:15~15:00 : おやつの中で「カルピス」作りの場面によって: 長崎 勤・吉井勘人

申込方法 → 以下のメール、電話、FAXのいずれかで申し込んでください。

★ ①氏名、②所属、③メールアドレスを明記して下さい。★

✉ seibun@jissen.ac.jp

メール



でんわ

042-585-8918

FAX 042-585-8919

(実践女子大学・生活科学部・生活文化学科) (参加可能者に返信メールをお送りします)

【実践女子大学日野キャンパス】

日野駅⇒ ◎徒歩: 約12分 ◎日野ミニバス [豊田駅北口行]

約4分+『実践女子大学』下車、徒歩約1分

高幡不動駅⇒ ◎京王バス [日野駅行] 約14分+『日野市役所』下車、徒歩約6分

【主催・問い合わせ先】

実践女子大学・生活科学部・生活文化学科

〒191-8510 日野市大坂上4-1-1

電話: 042-585-8918 (生活文化学科助手室)

